



目次

トピックス

- ☆産業技術政策懇談会 (5/12) ☆
- ☆研究産業技術懇談会 (産総研若手研究者交流会) (5/18) ☆
- ☆平成 29 年度 総会のおしらせ (5/31) ☆
- ☆平成 29 年度活動成果報告会 (5/31) ☆

- 1 ◆報告—事業活動(委員会他) ◆
- 2 ◆報告—理事会、運営委員会等◆
- 3 ◆実績・予定—協会スケジュール◆
- 4 ◆編集後記◆

☆☆☆トピックス☆☆☆

☆第1回産業技術政策懇談会 (5/12) ☆

経済産業省において産業技術政策の企画立案に関わる担当者(課室長及び企画調整担当課長補佐クラス)と企業の研究開発・技術企画部門の担当責任者(研究所長、部長クラス)による「産業技術政策懇談会」を下記の要領で開催いたします。

日時: 5月12日(金) 16:00~17:30 終了後懇談会

場所: 研究産業・産業技術振興協会 会議室

話題提供者: 経済産業省大臣官房参事官(イノベーション推進担当) 竹上 嗣郎 氏

申込先: jria-cto1@jria.or.jp

申込期限: 5月10日(水)

☆第1回研究産業技術懇談会 (産総研若手研究者交流会) (5/18) ☆

産業技術総合研究所の若手研究者との技術交流会を下記のとおり開催します。

日時: 5月18日(木) 13:30-17:00 終了後懇談会

場所: 研究産業・産業技術振興協会 会議室

話題及び話題提供者:

1. オペランド電子状態解析に立脚した低温環境作動二次電池の開発
省エネルギー研究部門 エネルギー界面技術グループ 主任研究員 細野 英司
2. 植物バイオの最先端技術開発
生物プロセス研究部門 植物機能制御研究グループ 主任研究員 光田 展隆
3. 2030年へ向けたIoTセキュリティアーキテクチャの構築
情報技術研究部門 サイバーフィジカルウェア研究グループ 研究グループ長 大岩 寛

申込先: jria-cto1@jria.or.jp

申込期限: 5月16日(火)

なお、次回以降は下記の予定です。

第2回 6月15日(木)

1. 全上場企業の温室効果ガス排出量のDB構築、2万件の電力消費実態データの解析
～私達は環境ビッグデータをどのように活用すべきなのか？その基礎的知見～
安全科学研究部門 社会とLCA研究グループ ?主任研究員 本田 智則
2. テラヘルツ波の精密計測
物理計測標準研究部門 高周波標準研究グループ 研究グループ長 飯田 仁志
3. 高性能アンモニア吸着剤の開発
ナノ材料研究部門 ナノ粒子機能設計グループ ?研究グループ長 川本 徹

第3回 7月20日(木)

1. 超高気孔セラミックス材料プロセス技術
構造材料研究部門 セラミック組織制御グループ 主任研究員 福島 学
2. 土壌・水中の汚染物質の測定技術の開発と国内・国際標準化
地圏資源環境研究部門 地圏環境リスク研究グループ 主任研究員 保高 徹生
3. 電子スピンを用いたスピントルク発振素子
スピントロニクス研究センター 総括研究主幹 久保田 均

開催後、参加者の意見により9月の総合役員会・理事会において継続・中止の審議を
いただく予定です。

☆平成29年度 総会のおしらせ (5/31) ☆

一般社団法人研究産業・産業技術振興協会の本年度総会を5月31日(火)に開催いた
します。

万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

日 時：5月31日(火) 16:10(予定)～(懇親会/17:30～)

開催場所：総会会場 KKRホテル東京 11階 白鳥の間

懇親会会場 KKRホテル東京 11階 丹頂の間(活動成果報告会懇親会と合同)

<http://www.kkr-hotel-tokyo.gr.jp/000/access.html>

☆平成29年度活動成果報告会 (5/31) ☆

平成28年度の当協会の活動内容を発表する報告会を、5/31に開催いたします。

詳細プログラムにつきましては、決まり次第HPにてご案内いたしますが、万障お繰り
合わせの上、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

また、報告会終了後、懇親会を開催しますのでこちらにも併せてご参加くださるよう
お願いいたします。

日時：5月31日(火) 10:00～17:05(懇親会/17:30～)

開催場所：報告会会場 ?安田コミュニティープラザ竹橋・大手町会議室

<http://www.yasuda-re.co.jp/meeting/oote/map.html>

懇親会会場 KKRホテル東京 11階 丹頂の間(総会懇親会と合同)

-----☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

1◆報告――事業活動(委員会他)◆

☆-----▽-----・-----☆-----・-----▽-----☆

☆以下の事業は競輪の補助金を受けて実施しているものです☆

☆競輪補助事業ホームページ <http://ringing-keirin.jp/> ☆

☆-----△-----・-----☆-----・-----△-----☆

[ナノ元素分析標準化検討委員会]

平成 28 年度 JKA 競輪補助事業で実施したナノ元素分析標準化検討委員会の報告書を協会のホームページにアップしております。

ホームページの事業活動>成果報告書からアクセスできます。

なお、印刷冊子も若干数用意をしておりますのでご入用の方は協会までお問合せ下さりますようお願い申し上げます。

☆自主委員会

4/17 検査・分析委員会

5/31 の活動成果報告会にて山本委員長が報告する活動内容を委員会で確認しました。また、次年度の活動方針を話し合いましたが、次年度以降、委員会メンバーが大幅に交代することが推測され、委員会構成を事務局にて調整させていただくこととします。

2◆報告—理事会、運営委員会等◆

★企画評価 WG (4/24) ★

議題は JKA 補助事業の自己評価に関し、平成 27 年度 自己評価 II 2 件（価値共創・ナノ分析）、平成 28 年度 自己評価 I 1 件（ナノ分析）を審議、承認いただきました。また、JKA 平成 29 年度補助事業概要 ナノ分析（FS）と、機械システム振興協会受託平成 28 年度事業（対話型 DB システムを活用したイノベーション人材活用戦略の策定）および、平成 29 年度事業（都市知能のアーキテクチャの実現）につきご報告しました。中長期ビジョンと平成 29 年度事業計画についても報告しご意見を賜りました。

★CTO 交流会（(株) KRI 視察）(4/28) ★

会員企業である（株）KRI のご協力により、リチウム電池の評価設備を見学させていただくとともに、KRI の事業の取り組みについてご紹介いただきました。併せて、京都大学院地球環境学堂・工学研究科から安部武志教授をお迎えし、リチウムイオン電池および革新電池の現状と展望についてご講演いただきました。17 名の参加者があり、活発な意見交換がなされました。

3◆実績・予定—協会スケジュール◆

（予定は確定分のみ掲載しています）

< 4 月 >

4/17 検査・分析委員会

4/24 企画評価 WG

4/28 CTO 交流会（(株)KRI）

< 5 月 >

5/ 8 第一回経営改善委員会

5/12 産業技術政策懇談会

5/16 運営委員会

5/18 研究産業技術懇談会（産総研若手研究者交流会）

5/31 活動成果報告会

5/31 総合役員会・理事会・通常総会

○最新の協会スケジュールは、HP のトップで参照できます。
・ <http://jria.or.jp/>

4 ◆編集後記◆

- ・最後までお読みいただきありがとうございました。
また、皆様の忌憚のないご意見を頂戴できればと存じます。

***** 研究産業・産業技術振興協会 (JRIA) ニュースについて*****

- ・本ニュースは、関係部署に転送いただき、ご活用いただけますと幸いです。
また、非会員関係先等への転送にもご協力いただきますようお願いいたします。
- ・バックナンバー : <http://www.jria.or.jp/jria-news/main.html>
- ・JRIA ニュースの送付先アドレスの変更やご不要な場合は下記事務局までご連絡願います。

研究産業・産業技術振興協会 (JRIA) ニュース 2017.4号 Vol.171 2017/5/8 発行
発行元 一般社団法人 研究産業・産業技術振興協会
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-23-1
クロセビア本郷ビル 2F
TEL. 03-3868-0826 FAX. 03-5684-6340 <http://www.jria.or.jp/>

事務局 企画交流部主任 松田香織、企画交流部長 松岡太郎
E-mail: matsuoka@jria.or.jp
